

番号	著者名	書名	出版年	出版社	価格 (税別)	本文 ページ数	やまむろコメント	採用期 1(2007後 期) ... 21 (2017- 30)
1	小林 廉宜	森 PEACE OF FOREST	2016	世界文化社	2484	240	まずは、なごみ系から入りましょう。 森林浴。たっぷり心ゆくまで森に浸れます。 バオバブの木に白い鳥が止まっているショットに思わず頬がゆるみます。本文(?) 中に文字が1コもないのも潔い。気に入ったところで立ち止まって、気になるなら巻末 インデックスをどうぞ。	18
2	マッケンジー・ ファンク	地球を「売り物」にする人た ち	2016	ダイヤモンド 社	2000	426	固めのハードカバーのなかで、ヤマムロ的イチオシ。 地球温暖化で今世界に起きているホントのことは? 損する南国、得する北国。裏で 高笑いしてるヤツはダレだ? ジャーナリストさんが徹底した現地主義で、リアルに暴 き出します。世界の複雑さとおもしろさを突き付けて秀逸。 各班1章分担しての中間プレゼンに使用しますので、どなたさまもコメントさえ書けば 1冊分のポイントになります。 原題Windfall 何かな? って検索したら、たなぼたっていう意味でした。大納得。	18
3	ピーター ナヴァロ	米中もし戦わば	2016	文藝春秋	2095	412	トランプおじさんの参謀の言うことだから、話はんぶん聞いていたほうがいいのかも と思うけど、それにしても、中国、いつのまにこんなに強くなってしまったんでしょう? びっくりです。 最新の軍事地図は就活の企業選びにも必須の情報。知っといたほうがいいのかも。	20
4	T・マーシャル	恐怖の地政学	2016	さくら舎	2500	320	こうもぼんぼこミサイルが飛んでくると、なんでこんなとこにわたらの国があるん じゃあ、と嘆きたくもなりますよね。 でも地形は神様のくださったものだから動かせない。その所与の条件で、どんな国が できてくるのか、世界のいろんな事例のカタログです。 ぎっしり本なので、興味のあるところだけ、つまみぐいを。	20
5	ヨラム・バウマン	この世で一番おもしろい ミクロ経済学	2011	ダイヤモンド 社	1500	217	経済と名の付く授業はイッコも取ったことありません、という超初心者さん向け。 絵ばっかりで読むとこほとんどない超お気楽そうなつくりだけれど、侮るなかれ。コ メントがなかなか本質的で深かったりします。ミクロ/マクロ、どっちからでも。	10

6	ヨラム・パウマン	この世で一番おもしろい マクロ経済学	2012	ダイヤモンド社	1500	232	みんなが一生懸命努力してるのに、世の中が良くならないって、どういうことなの、ねえ！ そのカラクリをしっかりと教えてもらえます。しかも爆笑しつつ。経済学の授業を受けていて迷路に入った気がしたら、ここで原点を確認するのもアリ。	11
7	アラン・ダブニー	この世で一番おもしろい 統計学	2014	ダイヤモンド社	1500	233	突然のビッグデータ時代。ひるむなかれ。 中心極限定理に仮説検定にp値。あのややこしい約束事の、おおもとの発想をざっくりビジュアル化してくれて、さくっと腑に落ちます。（それにしてもミミズ缶とは・・・）	14
8	西内 啓	統計学が最強の学問である	2013	ダイヤモンド社	1600	304	統計学ナニソレのかたは、とりあえず回帰分析の表くらい読めるように。 統計学まかせろのかたは、会得したスキルが実社会でどう役立つかを押さえるために。 それぞれのニーズに合わせて活用できる小回りの良さが身上。とりあえず最初に叩き込まれることは、ビッグデータにダマされるな！ です。	12
9	伊藤 公一朗	データ分析の力	2017	光文社新書	780	284	パネル・データを扱うY研究室（どこ？）の新必読書。 ビッグデータにどう斬り込んで、どうやって新知見を引き出すか、切れのよい説明と魅力的な具体例による、この分野の最適なガイドです。 あなたも知らない間にRCTのターゲットになってるかも？	20
10	三谷 宏治	「ハカる」力	2016	ディスカヴァー・トゥエンティワン	1600	280	計る 測る 量る 図る、謀る――ふだん、どの字がいちばんじっくり来る仕事をしてますか？ ドラクエvsFFの分析（100ページ）とか、親しみやすい事例がいっぱいなので、どこから読んでもOK。自分でデータを解析して商品開発しているような気分になれます。就職後のイメージトレーニングにどうぞ。	18
11	マッテオ・モッテルリーニ	経済は感情で動く	2008	紀伊國屋書店	1600	302	イタリア仕込みの行動経済学。話題はほかの本ともかぶるけど、トピックごとにていねいに解説してあるのがメリット。 楽しい実験例が豊富なので、つつい呑み会などで話したくなるけれど、度が過ぎてウザがられないように。これを「後悔回避 regret aversion」と申します。	3
12	ダン・アリエリー	お金と感情と意思決定の白熱教室	2014	早川書房	1500	196	やんちゃ坊主みたいな先生です。自分で見つけたことがおもしろくてしかたない。学生たちとも発見の興奮を共有したい。 はずんだ気持ちそのままの講義ライブ。ものおじせずにぼんぼんアイデアをはじけさせるフロアにも助けられて、話の要点がするする入ってくること請け合い。 てっとりばやく行動経済学とお友達になりたいかたに。	15

13	スティーヴン・レヴィット&スティーヴン・J・ダブナー	ヤバい経済学	2007	東洋経済新報社	2000	379	<p>行動経済学系の本のなかでも、人ひとりの行動でなく、社会全体の構造をマナイタに乗せて料理しているところが特徴です。犯罪の発生率の劇的減少を中絶の合法化から説明する、というように。</p> <p>ひとつのテーマの掘り下げがそこそこ深くて、あまりコマギレでないのもGOOD。そして、語り口の軽やかさは、さすがベストセラー。</p>	4
14	大竹 文雄	競争と公平感	2010	中公新書	780	245	<p>何を以て「公平」と認定しますか？</p> <p>社会が大きく壊れてしまった3・11以後、この問いはとても切実に響きます。</p> <p>職業や賃金は能力に応じるのが公平？ でも、努力と能力は比例しないわけだから、がんばっても低賃金、怠けても高賃金になっちゃうけど、それでOK？</p> <p>諸外国と日本との価値観の違いなど、データをもとにたくさんの問題の切り口を提示してくれます。</p>	8
15	ダニエル・S・ハマーマッシュ	美貌格差	2015	東洋経済新報社	1800	254	<p>よのなかねかおかおかねかなのよーじゃなくって。顔とお金は相関するんだよ、というこわーいお話。</p> <p>女性の場合、容姿がいいと収入が8%もアップするんだって、マジ？ じゃあ、ブサイクは法律で保護されるべきなのか、どう思う？</p>	18
16	NHK制作班+又吉直樹(ピース)	オイコノミア ぼくらの希望の経済学	2014	朝日新聞出版	1500	254	<p>テレビ番組だから、ほんとにさらっと各トピックをひとつおし紹介するだけです。</p> <p>経済本を読み慣れてる人には物足りないでしょうが、今まであまり縁がなかったり、広く浅く手っ取り早くおさらいしたい人には便利でしょう。たぶん、1時間で全部読めます。</p>	14
17	中室 牧子	「学力」の経済学	2015	ディスカヴァー・トゥエンティワン	1728	199	<p>将来、正しい教育パパと教育ママになるために、今のうちにしっかり予行演習しておきましょうか。</p> <p>ケーススタディや観念論でなく、きっちり数字で語る教育効果の測定、説得的です。</p>	17
18	増田 直紀	なぜ3人いると噂が広まるのか	2012	日本経済新聞出版社	850	239	<p>ネットワーク分析の応用範囲の広さが楽しい。グーグル検索エンジンはもちろん、インフルエンザの感染も、生物の食物連鎖も、スポーツ選手の世界ランキングも、ああそういう観点で見てるのかと納得。</p> <p>じゃあ、自分は何に 응용してみようかなと触発されるヒント集です。その意味では前半がおすすめ。</p>	10

19	坂井 豊貴	マーケットデザイン	2013	ちくま新書	780	232	旬な話題のマッチング理論にコンパクトな入門書が出ました。 腎臓ドナー問題、学校選択に結婚相手選び、周波数オークションと、定番がずら〜と並びます。図表がたくさん入ったていねいな解説なので、初心者さんは理解が進み、知ってる人はハイスピードでおさらいできるはず。	14
20	野口 真人	あれかこれか	2016	ダイヤモンド社	1600	276	だいじょうぶ哲学の本ではありません。ファイナンスのお話。 平易な事例をぼんぼん並べて、きびきびと要点を解説してくれます。あ、リスクって、キャッシュフローって、そういう意味だったのねと納得。聞いたことある話も多いけれど、おさらいして頭を整理するのも良し。 会計学にケンカを売りつつのいっしょうけんめいな語り口から、みんなもっとファイナンス思考しよう！ という著者の思いが伝わってきます。「人生のポラティリティを楽しめ」ですって。	18
21	福岡 伸一	動的平衡 1・2	2009	木楽舎	1524	240	いやもう、生物の話って、なんでこうもおもしろいんだろ、と夢中です。 生命は分子の淀み。なんてユニークで魅力的な世界観。クセになりそう。一話完結型で、つまみぐいしやすいのも、うれしい。	4
22	蝦蔵 & 海野 凧子	日本人の知らない日本語 1-4	2009	メディアファクトリー	880	100	国際交流最前線。 日々コレ疾風怒濤のナギコ先生とご一緒にどうぞ。ドラマ化まで行くブームになったのもナットクのおもしろさと含蓄深さです。	5
23	おかべたかし/山出高士	目で見ることば	2013	東京書籍	1300	176	なるほど、灯台もとくらし、だ。ナットク！ 表紙の荣誉に預かった引っ張りだこくんやら、几帳面って建築用語だったのとか、へえほおふうんと、つい誰かに話したく、もとい、見せたくになります。 なかでも、ヒイキくんのかわいらしさにぞっこんです。見つけてあげてくださいな。	12
24	倉本美津留	超国語辞典	2015	朝日出版社	1814	370	日本語の遊びかたが、こんなにいっぱい！ 引き出しの多さに唾然です。レイアウト=見せ方も、とてもじょうず。『目で見ることば』が写真芸なら、こちらはレイアウト芸といったところです。 どこでもいいからパツと開いて、くすっと笑えたらハマります。	18

25	チップ・ハース & ダン・ハース	アイデアのちから	2008	日経BP社	1600	342	<p>なんて、やる気の感じられないタイトル。よっぽど内容に自信があるのかしらん。単純明快、意外性、具体的、信頼性、感情に訴える、物語性、ぜんぶで六つですよ、みなさん、覚えましたか？ Simple Unexpected Concrete Credible Emotional Story—一頭文字をつなげると、ほうら。</p> <p>いや、覚えるほどのこともないあたりまえの要素。でも、これでもかと挙げられる事例のおもしろさに、つつい読みふけてしまいます。</p> <p>153ページ「茶色い目、青い目」の実践例が心にしみました。</p>	5
26	ガー・レイノルズ	プレゼンテーションZen	2009	ピアソン・エデュケーション	2415	242	<p>これは効く！</p> <p>ごちゃごちゃの文字と図、センスの悪いカラーリング、そんなありがち「スライドメント」にさようなら。レイノルズ先生のワザを盗んで、プレゼン達人になろう。</p>	7
27	佐々木 圭一	伝え方が9割	2013	ダイヤモンド社	1400	208	<p>みんなが知りたい女の子のじょうずな誘いかた。</p> <p>そんなとても親しみやすい話題から入って、サプライズ法だのギャップ法だの、いろんなノウハウを楽しげに伝授してくれます。</p> <p>まあ、人生そんなにうまくいかないにしても、何かひとつヒントをもらえれば、めっけもん。パート2も出ました。</p>	13
28	佐々木 圭一	伝え方が9割 2	2015	ダイヤモンド社	1400	263	<p>このシリーズは両方読んだら、そのぶん2倍役に立つオススメ本なので、別立てにしておきます。</p>	13
29	佐々木 圭一	まんがでわかる 伝え方が9割	2017	ダイヤモンド社	1296	224	<p>まんがつつつでもレディースコミック風、舞台もファッション誌と、東工大生のみなさまにおかれましては、ちょっと縁遠いかも、ですが、伝えることのキモは、しっかり描かれています。</p>	20
30	マイケル・サンデル	これからの「正義」の話 をしよう	2011	早川書房	945	475	<p>大ブームとなった哲学書。</p> <p>破綻した銀行に公的補助は必要？ のような事例から、ベンサムやらロールズやら、判断のよりどころとなる思考体系へといざなってゆく手法が絶妙。哲学の高い峯のはずなのに、名案内人のおかげですする登ってしまう、みたいな。</p> <p>がっつり取り組んでも実りは多いけれど、ここは濫読道場。</p> <p>ぱっと開いて具体的な事例を探す</p> <p>→自分だったらどう判断するか30秒だけ考える</p> <p>→解説を読んで自分は功利主義者かリバタリアンか判断するというつまみ食い法も有効です。</p>	6

31	ナショナル・ ジオグラフィック	地球のハローワーク	2009	日経BP社	1900	333	表紙の写真に一目惚れ。 人生の豊かさとか、地球の広さとか、めんどーなコリクツなんて、どうでもいい。パラパラめくって運良く「一目惚れ」に出会えたらこの本はあなたのものです。	5
32	詩歩	死ぬまでに行きたい! 世界の絶景	2013	三オブックス	1365	155	へえ、世界にはこんなところがあるんだ、とビューティフルな写真にわくわくページをめくれます。 でも単なる風景写真集ではありません。この絶景ポイントに行くにはどうしたら？と旅の経路や予算や、実際行った人の感想やらが添えられている懇切丁寧なつくりです。 ただ憧れるだけでなく、えいっ！て行ってみたいくなる。わくわく度アップなつくりが◎。	13
33	詩歩	死ぬまでに行きたい! 世界の絶景 日本編	2014	三オブックス	1296	169	世界編よりも、行きたいなあ！の気持ちがもっと現実性をともなって湧いてきます。 そうやって「憧れ」という引き出しのなかの絵はがきの枚数を増やしてゆくのは、なんだかうれしい気分。 96ページ青ヶ島の全景は圧巻です。	15
34	高橋歩	一度きりの人生 絶対に行きたい夢の旅 50	2014	A-Works	1400	240	絶景人気にお応えしての追加です。 ただなんとなくの名所巡りではなく、明確に目的・コンセプトのある旅の魅力。若くてチャレンジングなうちに、ぜひどうぞ。	15
35	アレクサンドラ・ ノヴォスロフ	フォト・ドキュメント 世界を分断する「壁」	2017	原書房	3456	380	写真がダイレクトに突きつけてくる分断のカタチ。なぜこんな悲しいカタチになってしまったのか、ちょっとだけ立ち止まってみていただければ幸いです。	21
36	佐藤健寿	世界の廃墟	2015	飛鳥新社	1900	120	人が去り、建物が残る。それが廃墟。つくった人の意図から全くはずれた雰囲気醸し出しちゃうところが、おもしろさ、なんでしょうね。 テムズ河口のトーチカ群の空撮が、太鼓の行進みみたいで、かわいい。行ってみたいところはありましたか？	18
37	ダニエル・スミス	絶対に行けない世界の非公開区域99	2014	日経ナショナルジオグラフィック社	2200	255	自然が作りだした絶景に対して、こちらは人が作りだした珍景と言うべきか。人目をはばかる軍事に悪事、地下に潜ることがやっぱり多いですね。 コココーラのレシピを、警備員付きのごつつい金庫のなかにしまいこむなんて、アメリカ人もお茶目だなあと思っちゃいました。	16

38	石井光太	絶対貧困	2011	新潮文庫	540	323	<p>石井光太さん。私たちがおそらく一生関わらずに「済む」（←この2文字をゴチックとして読んでください）であろう世界を、ここまで深く、たしかに、かつ明確な主張とともに届けてくれる書き手さんを他に知りません。</p> <p>山室的立ち読みポイントは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・55-56ページ メイちゃんのお母さん ・164ページ 花売りビジネスモデル ・292-3ページ 売春宿の子供は高学歴 	5
39	安達 正勝	死刑執行人サンソン	2003	集英社	700	237	<p>仕事として人を殺す。その不条理をプロフェッショナルとしての誇りを以て乗り越えていった、たくまשי家系の男たちの肖像が、じつにいきいきと提供され、ギロチン華やかなフランス革命の奔騰のまっただなかに首根っ子ごと巻き込まれます。</p>	1
40	堤 未果	(株)貧困大国アメリカ	2013	岩波新書	760	278	<p>夢の国アメリカのダークサイドのお話。</p> <p>食べる物とか、身の安全とか、子どもの教育とか、ほんとに基本的なところの土台が、じわじわじわじわ大資本の利益優先によって腐食されていく。</p> <p>ほんとかな？ 偏りすぎの内容を疑いつつも、きちんとデータとルポの裏付けがあるので、いったん聞いておく価値はあるでしょう。</p>	13
41	増田 寛也	地方消滅	2014	中公新書	820	243	<p>新書大賞2015受賞作。</p> <p>こういうふうには人口が減って、ここから町が消えてゆきますよ。データのかたまりを突きつけて、いかに日本が危機かが力説されます。</p> <p>やばいやばいと大声で言われると、ほんと？（白目）と返したくなるのが人のつねだけれど、自分のふるさとはだいじょうぶかな、と巻末リストをこっそりめくってみたり。</p> <p>全ページ言ってることは一緒なので、ぱらぱら眺めて気になったグラフを手がかりにその周辺を読むという濫読読みが向いています。</p>	16
42	藻谷 浩介/NHK広島取材班	里山資本主義	2013	角川oneテーマ21	781	308	<p>新書大賞2014受賞作。</p> <p>サブシステム、というところがポイントでしょう。マネー資本主義はダメ、里山資本主義がいい、という主張では全くなくて、お金が滞っちゃった場合も考えて、ちゃんとサブシステムを用意しておく、こんな余録もありますよ、という論調で、いろんな実践例が披露されます。田舎であることを、どうしようずに活かすか。</p> <p>さとやま・・・懐かしい未来へ。ネーミングのうまさも前向き気分を持ち上げてくれます。</p>	14

43	白尾 元理	日本列島の20億年	2009	岩波書店	1900	100	<p>写真がすばらしい。特に空撮。鳥の目でしっかりと山や川が、どんなふうに地形をつくってきたかが見てとれる。ナンバー20の新雪富士にほればれ。</p> <p>解説が、もっと愛想良かったらなあ。できればイラスト入りがあらまほしい。良い企画なのに、そこがホント惜しい。</p>	4
44	井上 理	任天堂 “驚き”を生む方程式	2009	日本経済 新聞出版社	1700	288	<p>人生のたくさんの時間をお世話になってきた、いやたぶん今もお世話になりつつあるゲームの世界のお話。</p> <p>京都の花札屋がいかにして世界制覇を成し遂げたか？ なんてまとめると、ありがちサクセスストーリーっぽく聞こえるけれど、どうしてどうして、この会社はタダモノではない。「最先端じゃなくてイイ、枯れた技術でじゅうぶん」「僕は役に立たないモノを作ってる」、経験に裏打ちされたスゴイ言葉がぼんぼん飛び出してきます。数時間のインタビューをお手軽にまとめたのとは底力の違う、取材の手あつさがあるこそ。気合いの入ったルポルタージュです。</p> <p>そして何より、社長の岩田さんが我らが東工大の大先輩……</p>	5
45	横田 増生	仁義なき宅配	2015	小学館	1512	318	<p>ホットな話題に体当たり取材。著者の情熱がそのままカタチになったイキのいいドキュメンタリーです。</p> <p>シェア拡大を最優先したがために、送料無料のワナにはまり、取扱量は増えても赤字がふくらむばかりという泥沼の宅配業界。そこから佐川がいかに抜け出そうとしているか。</p> <p>クリックひとつで翌日無料配達という便利さを私たちが享受している裏側がいったいどんなすさまじいことになっているのか、知ると物流の見方が変わります。</p>	17
46	菊地 武頭	あのメニューが生まれた店	2013	平凡社	1600	128	<p>ハヤシライスにオムライス、お子様ランチに担々麺。おなじみのメニューが、いちばん最初に生まれたときは、どんなつもりで、どんな苦心があったのかしら。実際にお店を訪ねてお話を伺ってまいりました。</p> <p>どれもおいしそう！ おなかのすいた時にどうぞ・・・</p>	13
47	宮崎 駿	トトロの住む家	2011	岩波書店	2300	93	<p>家と、樹々と、人とが寄り添いあって、ゆっくり年を重ねてきた、そのたたずまいに、宮崎監督のおともをして、ほんのつかのま、おじゃまさせていただけます。</p> <p>この明るい板張りの縁側では、どんな少女たちが桜のつぼみを数えたのだろうか。この節くれ立ったエゴの木は、どんな腕白坊主がよじのぼったのだろうか。写真とイラストからご自由に、いにしえの息づかいを蘇らせてください。</p> <p>あ、トトロめっけ！</p>	8

48	中村 佑介	Blue-中村佑介画集	2009	飛鳥新社	3800	176	いつまでも、夢をみていたいあなたに―― 絵からロックが聞こえてきます。	5
49	リチャード・マグ ワイア	HERE ヒア	2016	国書刊行会	4320		仕掛けものです。お好きなかたは、はまるでしょう。 空間のなかに時間をこんなふうに表示してしまうなんて、スゴ技です。	20
50	ヤマザキマリ	テルマエ・ロマエ I～ VI	2009	エンターブ レイン	714	100	古代ローマ。どーんと気合いの入った歴史浪漫かと思いきや、お風呂しか舞台にしな いもんね、という人を喰った設定がすてき☆ 思い込みの激しすぎるルシウス君、かわいがってやってくださいませ。アベカンが超 ハマリ役の映画と一緒に楽しめばポイント2倍ゲット！	6
51	マルクス・シドニ ウス・ファルクス	奴隷のしつけ方	2015	太田出版	1800	253	レジに持って行ったら、店員さんに冷たい目で見られたような気が。 そ、そ、そんなアブない本じゃないんですってば。 きちんと歴史考証した、いたってマジメなアプローチ。イギリスの歴史家がローマ貴 族のつもりで語ります。使われるより使う側になれ！ これでもうブラック企業もコワ くない!?	18
52	森見 登美彦	有頂天家族	2007	幻冬舎文庫	720	423	この世の中は天狗と狸と人間から成り立っています。 三択だよ、って言われたら、何になりたいですか。 ゼッター狸を選びたくなる。狸になって偽叡電に化けて寺町通りを爆走して「それは 阿呆の血のしからしむところだ」って呵々大笑してみたくなる。たとえ狸鍋にされて も。きゃーッ。 章ごとに独立でも読めます。続編も出ましたね。	3
53	夏川 草介	神様のカルテ 1 2 3	2010	小学館文庫	2050	522	ものがたり、だけれど、真実。 今この瞬間、あの町でこうやって生きている人たちがいる。 信州の清冽な空気のために、あたたかな涙を流れます。 「良心に恥じぬというだけが、我々のたしかな報酬だ」――こんなふうには仕事をし たい。	7
54	三浦 しをん	舟を編む	2015	光文社文庫	670	347	祝本屋大賞2012!! 辞書づくりてんやわんやのお話。ラノベチックなほんわか展開もあるけれど、キャラ クターごとの視点の使い分けで世界観がしっかり組み立てられています。 しをんさんの職場案内は、自分にふさわしい働き場所を探す就活にもとても有用で しょう。シネマも合わせてどうぞ。	10

55	三上 延	ビブリア古書堂の事件手帖 1-6	2011	メディアワークス文庫	590	307	本を好きになろう！ という、この授業のコンセプトにふさわしい古書ミステリー。大ヒットでテレビドラマ化もされてますね。小さなストーリーの連続（第4巻だけは長編）なので、つまみ読み好適品。内気で儂げなのに頭脳明晰な葉子さんに、挑戦してみませんか。	10
56	池井戸 潤	下町ロケット	2013	小学館文庫	756	496	爽快に大空へ。大田区が舞台のものづくり物語。企業の競争や特許のこともちょっと分かるし、見知った地名がちらほらあるのも親しみやすいし、人生観も深くて、さわやかに読み終われる直木賞受賞作。	9
57	百田 尚樹	海賊とよばれた男 上・下	2014	講談社文庫	1500	910	もし社長面接で「最近読んでおもしろかった本は？」と聴かれたら、迷わずこれを挙げるべし。出光興産を起こした男の一生に寄り添いつつ、戦前・戦争・戦後と、日本の石油業界が乗り越えてきた幾多の苦難を活写します。小説を楽しみつつ歴史のおさらいもできてしまうすぐれもの。今の日本をつくった男たちの熱さの一端に触れていただければ幸いです。山室がいちばん好きなのは下巻198ページの金時計のシーン。	12
58	東野 圭吾	麒麟の翼	2014	講談社文庫	735	384	はじめ：いきなり日本橋！ 派手な舞台装置でわくわく。 なかば：地道着実。推理の積み上げ、加賀さんかっこいい。 ラスト：いくつもの家族ドラマの重奏にしみじみ。 王道ですね。さすが定評ある作家さん。ミステリー好きのみなさまに。	8
59	上橋 菜穂子	精霊の守り人	2007	新潮文庫	637	360	地図から始まるファンタジー、青霧山脈に鳥鳴川、その時点でもうわくわくします。冒頭いきなり紅葉の渓谷に皇子さまがひらひらと落下して行って、そこからぐいぐい加速するストーリー。この世と平行してひろがるナユグというあの世の存在とか、世界観も骨太に構築されていて。 強くてかっこいい女用心棒のバルサが大好きになってしまうと、続編へ続編へと10巻一気に読みコースに突入してしまいますのでご用心。	15
60	アンディ・ウィア	火星の人 上・下	2015	ハヤカワ文庫SF	631	1280	リアルで破天荒。矛盾する要素がちゃんと并存しています。 火星の過酷な環境をしっかりと踏まえ、ムチャなご都合主義はいっさいなく、とてもリアルに孤独なサバイバーを追っかけながら、ストーリー展開は、「えっ？ そこへ来る??」と、しっかりエンタテイメント。語り口もユーモラスで構成も工夫されてて◎。 シネマリストの映画『オデッセイ』と合わせて、お楽しみください。	18

61	宮下 奈都	羊と鋼の森	2015	文藝春秋	1500	244	<p>祝本屋大賞2016！</p> <p>ピアノ調律師。あまり馴染みのない世界を舞台に、一生の仕事ってなんだろう、と真摯に、しなやかに問います。</p> <p>「どんなことでも一万時間かければ形になる」んだって。その道まっしぐらタイプの東工大生さんの心に響くストーリーかな、と選んでみました。華やかさはないけれど、透明で軽やかな語り口です。</p>	18
62	恩田 陸	蜜蜂と遠雷	2016	幻冬舎文庫	1944	507	<p>クラシック音楽愛好家さんにお薦め。といってもおカタいところはなく、コンクールという枠組を巧みに使って、4名の演奏者たちもくっきりキャラ立ちしてて、500ページの大作だけど演奏中に居眠りなんてことはありませんでした。あからさまにウザいやつがひとりも出てこないのもGood。音楽は善悪では測れない。天上のハーモニーはまさにgift。</p> <p>2017直木賞&本屋大賞ダブル受賞なのもナットクの貫禄。</p>	20
63	塩田 武士	罪の声	2016	講談社	1944	418	<p>古びたカセットテープから、思いがけず自分の声が出てきた。しかも昭和をゆるがす大事件に関係している模様。あなたなら、どうしますか？</p> <p>いきなり首根っこをつかまえて30年前へと引きずり込まれます。青酸入りの菓子をばらまいた最悪な愉快犯のグリコ森永事件。</p> <p>未解決ってことは、犯人は今もどこかで一市民として暮らしているんですね。この本、きっと読むだろうなあ。どう思うかな。</p> <p>史実を踏まえてフィクションを構成する大胆さとプロットの緻密さ、そしてなにより、ひとりひとりの人生の襞に分け入る姿勢の謙虚な熱さがずしんとおなかに響きました。けっして興味本位で踏み込まない。暗い絶望のなかでも、過去を未来へつなげることを懸命に考える。ジャーナリズムかくあるべし。</p> <p>題材も分量もずっしり重たいけれど、得られるものも重量級です。</p>	20
64	有川 浩	旅猫レポート	2017	講談社文庫	640	328	<p>こなまいきな猫ちゃんに思っきり泣かされたいかたは、いらっしゃいませんか？</p> <p>電車のなかで読むとキケンだぞ、と100を超えるAmazonのレビューが大合唱なのも、うなづけます。ほんと2度目に読んでも泣けました。</p> <p>ポップな文体でかるやかに展開しつつ、しんしんと雪の降り積む終盤へ。</p> <p>あの銀色のワゴン、いまも日本のどこかを走っている気がします。</p>	20

65	新海 誠	小説 君の名は。	2016	角川文庫	560	262	もしかして、入れ替わってる!? おなじみテンプレの展開から始まるけれど、彗星に縁取られて、ストーリーはどんどん加速します。きれいな情景描写は、やっぱり新海さんの絵で楽しみたいけれど、小説は小説で、かろやかに一場の夢を駆け抜けてくれます。	19
----	------	----------	------	------	-----	-----	---	----